

滝坂神楽舞（長門市・滝坂子ども会）

古くから続く民俗芸能で昭和51年に県指定無形民俗文化財となり、地域で保存活動に取り組んでいる。

約250年前より続く地域文化の継承のために、幼少より伝承者として毎年練習を積み、郷土愛や地域への誇りを持ち続けている。

また、小学校の総合学習・オープンスクールにて、舞の披露や体験授業の一端を担うことで、より広く地域全体で愛される、誇れる文化として保存できるように努めている。

この先も永く後世に残していくために続けていく必要がある。そのためには近隣地区子ども会の協力を得ながら実施していきたい。

（協力：一ノ瀬子ども会、樅ノ木子ども会、下中小野子ども会、明倫小学校）

